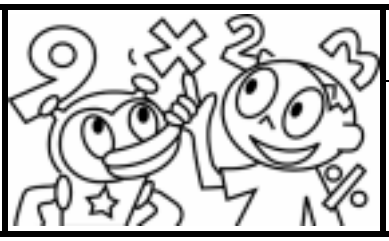
5年

算数 学習相談		学研教育情報資料センター 小／算数／5年／数と計算／ 分母がちがう分数のひき算／理解シート

$1+\frac{1}{6}-\frac{2}{3}$ のような計算のしかたを教えて

（整数が混じった計算）

分数は通分するんだよ。共通な分母は6なんだ。1は6を分母とする仮分数にするんだよ。

◆ 下の，整数が混じった分数の計算をしましょう。

① $1+\frac{1}{6}-\frac{2}{3}=1+\frac{1}{6}-\frac{4}{6}$

$=\frac{6}{6}+\frac{1}{6}-\frac{4}{6}$

$=\frac{\cancel{3}^{1}}{\cancel{6}_{2}}=\frac{1}{2}$

・2つの分数を通分する。
（共通な分母は，6，3の最小公倍数の6。）

・$1=\frac{6}{6}$ として計算する。

・分母はそのままで，分子だけ計算する。

・答えは約分する。

② $5-\frac{3}{4}-1\frac{5}{6}=5-\frac{9}{12}-1\frac{10}{12}$

$=4\frac{12}{12}-\frac{9}{12}-1\frac{10}{12}$

$=3\frac{24}{12}-\frac{9}{12}-1\frac{10}{12}$

$=2\frac{5}{12}$

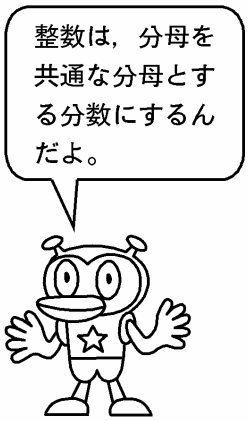
・2つの分数を通分する。
（共通な分母は，4，6の最小公倍数の12。）

・$5=4\frac{12}{12}$ として計算する。

・$12<9+10$ だから，1くり下げて，$4\frac{12}{12}=3\frac{24}{12}$ とする。

・分数部分→分母はそのままで，分子だけ計算する。

・整数部分→$3-1=2$



無断複製・転載・翻訳を禁ず ©GAKKEN